

公益活動報告書<新規登録団体用>

令和7年1月改訂

(宛先) 岡崎市長

令和8年 6月12日

団体名 後山湿地保存会

代表者 鈴木 政雄

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、1年間でどのような公益活動をしましたか。

※登録申請前1年間で①継続的な②公益活動を実施していないと市民活動団体登録はできません。

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数 <sup>※1</sup>	活動内容
例 10/25	〇〇センター	〇〇小学校児童	60人	水質汚濁に関する講座(2時間)を開催した。
毎月第4日曜日	〇〇川河川敷	〇川河川敷、周辺住民		定例草刈り清掃活動
令和7年4/20	竜泉寺町公民館	後山湿地		会名称・役員決め・今後の進め方検討
10/30	竜泉寺町公民館	後山湿地		11月末作業の段取り決め
10/30	後山湿地	後山湿地		現地で、岡崎東高校と流木等の運搬先の確認と今後のスケジュールについて話し合う
11/29~ 11/30	後山湿地	後山湿地		草刈り、流木の切断と木々の伐採と清掃
令和8年2/23 ~2/29	後山湿地	後山湿地		草刈り、流木の切断と木々の伐採運搬と清掃
4/11	竜泉寺町公民館	後山湿地		役員・会則決め等の会議

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex. 自然環境など>

■ 2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

後山湿地の種を増やす活動においては、30種の生物が増えると言われている。そのため、過去に絶えてしまった貴重な植物や生物を復活させるため、日光を取り入れて、環境を守る活動を実施している。後山湿地の保存は、乙川流域の環境保全にも繋がる活動である。